

8/6 第44回弓削招待サッカー大会を開催 (土) 弓削サッカースポーツ少年団

生名多目的グラウンドにおいて、第44回弓削招待サッカー大会が開催されました。今回は、愛媛県の弓削・今治東、広島県から尾道南・沼南を招き、日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」に準じ登録人数と交代は自由とする方法で、U11(11歳以下)小学5年生以下で競いました。※オーバーエイジ枠で小学6年生2名まで出場可能。今回も、昨年同様新型コロナウイルス感染拡大により参加チームが少なくなりましたが、開会式は中止にするなど感染予防を徹底し実施されました。子どもたちはこうした環境下でも一生懸命ボールを追いかけ、白熱した試合を繰り広げていました。

優勝 尾道南 準優勝 弓削 3位 今治東 4位 沼南



8/14 第67回上島町いわぎ野球大会 (日) 【優勝】 高原・大谷・新地 【準優勝】 谷・浜・西部・北

岩城総合運動場野球場において、お盆の恒例行事であるいわぎ野球大会が3年ぶりに開催されました。例年、4チームのトーナメント戦で実施していますが、今年は3チームリーグ戦での試合となりました。帰省した学生や社会人選手たちと、岩城在住の選手たちが真剣にプレーし、また、時に笑いがあつたりと、観客も終始にこやかな温かい雰囲気の中、試合となりました。



8/29 「大規模災害発生時等における応急対策業務に関する協定」 (月) ～災害時の早期復旧、復興を目的として～

弓削地域交流センター大ホールにおいて、上島町と日本石材産業協会および日本石材産業協会愛媛支部との「大規模災害発生時等における応急対策業務に関する協定」の締結式を行いました。この協定は、大規模災害等により上島町民の生活、避難等に著しく支障をきたす石碑や墓石、石材構造物を迅速に撤去・移設を行うことで、早期の復旧、復興に寄与するものと期待しています。



★ 叙勲の受章 おめでとうございます

瑞宝小綬章

村上 健二氏 (弓削)

6月9日(木)、弓削商船高等専門学校名誉教授(元総合教育科教授)へ叙勲伝達式が執り行われました。

この瑞宝小綬章は、国および地方公共団体の公務、または公共的な業務に長年にわたり従事

4月29日(金)、令和4年春の叙勲が発令され、長年にわたる功勞により村上健二氏が叙勲の榮譽に浴されましたので、ご紹介します。

し功勞を積み重ね、成績を挙げた方へ授与される勲章です。

今回は、新型コロナウイルス感染症の影響により本来であれば文部科学省にて行われる伝達式でしたが、弓削商船高等専門学校での伝達式となりました。この度のご栄誉を心よりお慶び申し上げます。



空き家バンク ミニコラム 16

元気なうちにできる空き家予防対策 2

建物が利活用できない状態となり空き家のまま放置される原因のひとつとして、所有者が認知症などにより自分の意思で判断し表示することができないと判断され、売却など処分できなくなってしまうという事態があります。前回のコラムでは、空き家化予防の対策として、①任意後見制度と②遺言についてご説明しました。今回は、もうひとつの予防策として③家族信託(民事信託)についてご説明します。この制度は平成19年に施行された、比較的新しい制度です。

家族信託とは、財産の持ち主である「委託者」の所有権を、「財産から利益を受け取る権利」と「財産を管理運用できる権利」に分け、後者を子どもなど「受託者」に託しておく制度です。受託者の判断で財産の管理、運用、処分ができるようになり、親などの委託者が認知症になっても、資産が凍結されることはありません。

前回と今回でご紹介した3つの空き家化予防策には、それぞれメリットとデメリットがあります。家族会議を開き、また司法書士や弁護士などの専門家に相談して、判断能力の低下時や相続時に備えておくことが、元気なうちに自ら行うことのできる「空き家予防対策」となります。

空き家・移住定住ワンストップ窓口

弓削総合支所 2階 相談専用ダイヤル ☎77-2501

上島町の未来のために
「空き家」をつなごう！

上島町では、町に住み続けていただく「定住促進」のため、町を好きになり住んでみたい方への「移住促進」のため、空き家バンク制度を実施しています。現在、上島町に住み続けたい、住んでみたいといった方から、空き家紹介のご希望を多くいただいておりますが、空き家バンクへの登録物件が少なく、ご希望にお応えできない状況です。空き家バンクへの登録をぜひ、ご検討ください。